

広報

すいどう



瀬戸川（土佐町）

高知分水によって私たちの「水がめ」になっている吉野川水系の瀬戸川は、稲叢山（いなむらやま）を水源とし、清らかな水を私たちに与えてくれています。



■特集

高知市の水道水質 平成26年度予算

- ・水道事業会計
- ・公共下水道事業会計

特集

高知市の水道水質

上水道と7つの簡易水道のすべてで、総合的に安全であることが確認されました。

平成25年度 水質検査結果 報告

水道水が必ず適合しなければならない「水質基準項目（50項目）」は、人が水道水を一生飲み続けても安全であるように、国の機関である厚生労働省で定められています。

■ 全項目が基準に適合

市内の16か所の給水栓で検査を行った結果、全地点で例年どおり全項目が基準に余裕を持って適合していました。

■ 水質管理目標設定項目で安全を確認

水質管理目標設定項目（27項目 水質基準とするものではないが、一般環境中で検出されたり、使用量が多く今後水道水中で検出の可能性があったりするなど、水質管理上留意すべき物質）についても検査を行い、安全であることを確認しました。

■ 水質管理上必要な項目の異常なし

その他水質管理上必要な項目（21項目 水源及び原水の水質状況を把握するために水質管理上必要な項目）についても検査を行い、異常がないことを確認しました。

検査体制と水源保全 高度な分析機器で一貫検査 取組

浄水場では、原水の水質と浄水処理の各工程で水質検査を行っています。日々変動する原水の水質に対し、最適な浄水処理を行うことで、水質基準に適合した安全な水道水をつくっています。

水質管理センターでは、熟練した職員が理化学検査と高度な分析機器を用いて、一貫した検査を行っています。

日々の水道水の水質管理・監視はもちろん、水源の水質把握にも努め、更には万が一の場合にも迅速に対応出来る検査体制を整えています。



■ 魚を用いた検知用水槽や自動水質計器により水質監視

魚を用いた検知用水槽や自動水質計器により常に水質を監視し、水道水の安全確保に万全を期しています。

■ 水源である河川上流域の水質検査

水源である河川上流域での水質試験も行い、水源の水質に汚染がないかを監視し、経年的な動向の把握にも努めています。

近年問題視されている病原性原虫のクリプトスポリジウムとジアルジアについても定期的に検査を行っています。



■ 農薬の水質監視

水質管理目標設定項目の一つである農薬について、使用量の多い時期（5月～8月）に併せて検査を行い、水質の監視を強めています。

■ 自動水質監視装置で24時間監視

市内6か所に設置してある水質監視装置を活用した24時間監視を行い、安定供給と異常を早期に発見し、迅速に対応出来るようにしています。

■ 水道GLPの取得

水質管理センターでは、水道GLP（Good Laboratory Practice=水道水質検査優良試験所規範といい、日本水道協会が水道水を検査する機関を優良認定する制度）を取得し、水質検査結果への信頼性を高めるとともに、皆さまが口にする水道水への安全性とその信頼性を再確認していただけるよう努めています。



詳しい水質検査結果や水質管理については、ホームページに掲載し、随時更新しています。

高知市上下水道局浄水課ホームページアドレス <http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/95/index-2.html>

特集

平成26年度予算

平成26年度予算と主な事業についてお知らせします。今後とも、効率的な事業運営を心がけ、市民サービスの向上に努めます。

■水道事業会計

水道料金収入は、使用水量の減少傾向が続くとの見込みから、消費税を除いた対前年度当初予算との比較では、1億2,240万円減少するという厳しい見通しとなっています。

しかしながら、近い将来、高い確率で発生が予想されている南海トラフ巨大地震に備え、水道施設の耐震性機能強化及び災害発生時の飲料水等の確保に必要な応急給水施設を整備し、「災害に強い水道づくり」も進めていきます。

主な事業

■ 送配水施設整備事業 2億1,433万円
水量水圧の均衡化と増強を目的とした配水管布設（約2km）などの施設整備を行います。

■ 災害対策事業 25億3,527万円
針木浄水場と九反田配水所を結ぶ送水幹線二重化、長浜城山公園への非常用貯水槽の設置、基幹施設や管路の耐震化などの災害対策を進めます。

■ 増補改良事業 16億9,010万円
平成25年度から3年間の継続事業である旭浄水場（浄水処理施設）更新のほか、針木浄水場などの施設整備、配水管の布設替・移設による整備を行います。

収入合計		746,700
	料金収入	685,960
	その他の収入	60,740
支出合計		748,500
	施設の維持管理費など	64,969
	職員の給与費	245,978
	借入金の支払利息	64,425
	施設の減価償却など	373,128
収支差引		△ 1,800

収入合計		280,600
	国などからの借入金	239,700
	補助金・負担金など	40,900
支出合計		604,000
	施設の建設改良費など	489,387
	借入金の元金返済	114,613
不足額		323,400

支出総額 135億2,500万円

■公共下水道事業会計

公共下水道事業は、平成26年度から公営企業会計へ移行しました。

汚水整備事業の推進により汚水処理区域を拡大することで、安定的な下水道使用料の確保に努めるとともに、雨水整備事業の推進により浸水防除を図り、市民生活の安全性を高めます。

主な事業

■ 汚水整備事業 12億円
汚水管渠の築造等により、汚水処理区域の拡大を図ります。



■ 雨水整備事業 17億円
江ノ口雨水貯留管の築造のほか、雨水ポンプ設備の改築更新等により浸水防除を図ります。

■ 総合地震対策事業 3億5,000万円
幹線管渠の管更生工事による耐震化や、瀬戸水再生センター等の津波防水化等を行います。

■ 長寿命化整備事業 2億4,500万円
ポンプ場や水再生センターの主要設備の部品取替により耐用年数の延伸化を図ります。

収入合計		913,244
	下水道使用料	357,718
	その他の収入	555,526
支出合計		1,052,595
	施設の維持管理費など	175,960
	職員の給与費	63,675
	借入金の支払利息	174,570
	施設の減価償却など	638,390
収支差引		△ 139,351

収入合計		639,156
	国などからの借入金	321,660
	補助金・負担金など	317,496
支出合計		852,691
	施設の建設改良費など	403,600
	借入金の元金返済	449,091
不足額		213,535

支出総額 190億5,286万円



「ふるさとの森を育む会」

「ふるさとの森を育む会」は、高知市の水源地域であり、早明浦ダムの源流域である瀬戸川流域の水源かん養・景観保全のため、瀬戸川最上流部の稲叢山麓への桜や広葉樹の植樹活動を行っています。

自然環境の保全や利水地域との交流の場として、草刈・植樹や支柱立て、施設の整備等、年間を通じて様々な活動を実施しています。ご興味のある方、ぜひ私たちと一緒に活動しませんか？



私たちの活動に参加しませんか？

〈お問い合わせ〉

「ふるさとの森を育む会」事務局
土佐町役場産業振興課 電話 0887-82-2450



すいどうくん 作 ともたけち



〈お願い〉ご面倒ですが、みなさまご自身で穴をあけてください。

NEWS CLIP ニュースクリップ

水道週間(6月1日～7日)行事

6月1日(日)、水道事業に対する理解と関心を深めていただくために、「交流と連携と共生」を基本テーマとして、第56回水道週間行事「水のふるさとフェスティバル」を開催しました。

天候にも恵まれ、恒例の「ふくし園」園児によるマーチング演奏で開幕。

ステージでは、仁淀川町の玄蕃太鼓振興会による和太鼓演奏や堀内佳コンサート、大目真吉とロス・トマテスのアンデス音楽の演奏で盛り上がりました。水源流域の土佐町、仁淀川町、鏡・土佐山地区の物産店のほか、ミニSL体験乗車や利き水クイズ、水鉄砲ゲームなどで水にまつわる遊びを通して学べるブースを設け、大勢の親子連れなどで賑わいました。

ご来場いただきました皆さま、誠にありがとうございました。



下水道排水設備工事 責任技術者試験

下水道排水設備工事責任技術者試験が行われます。

7月22日(火) 受験案内配布開始
7月31日(木)～

8月20日(水) 受付
9月7日(日) 受験講習

9月28日(日) 試験
(講習・試験場所：高知サンライズホテル)

〈お申し込み・お問い合わせ〉

●営業管理課(管理係)
電話 821-9232

高知市の下水道普及率の向上に向けて

高知市の下水道処理人口普及率(下水道を使用できる人口÷高知市の行政人口)は、平成26年3月31日現在で55.8%となっており、全国平均(平成24年度末76.3%)と比べるとまだまだ低い状況です。

川や海の水質保全、生活環境の改善を目的として、引き続き下水道整備を進めていきますので、工事等また、下水道への接続につきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

募集

高知分水体感バスツアー

四国最大のダム「早明浦ダム」の見学！

アメゴのつかみどりもあるよ！

高知市の上水道には嶺北の水(吉野川支流「瀬戸川・平石川」からの水)が高知分水で来ています。水道水のふるさとを体感してみませんか？

日時 8月3日(日) 7時45分集合(県民文化ホール前) 17時30分帰着予定
※悪天候のときは中止する場合があります。

内容 早明浦ダム内部の見学、高知分水の取水堰(地蔵寺川取水堰)の見学、アメゴのつかみどり、捕ったアメゴを焼いて昼食、木工教室

参加費 無料 ※昼食、着替え、雨具などは各自ご持参ください。

対象 小学生とその保護者 定員50名

申込方法 往復はがきに、郵便番号、住所、電話番号、参加希望者全員の氏名と年齢を記入し、7月15日(火)必着
※定員を超える応募があった場合には抽選により決定

お申し込み 〒780-8010 高知市棧橋通三丁目31-11 高知市上下水道局企画総務課「高知分水体感バスツアー係」
お問い合わせ 企画総務課(企画調整担当) 電話 821-9230



●広報すいどうは資源保護のため再生紙を使用しています。